



株式会社新生工業 SDGs宣言

当社は、「謙虚・創意工夫・情熱をもって何事にも取り組む」という社訓のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年11月7日
株式会社新生工業
代表取締役 織田 雄司

重点項目(ターゲット2030)

信頼の技術で建設を支える

創業から培ってきた鉄工・柱脚工事・溶接・金物製作技術を通じて、建設業界を支えてまいりました。これからもスキルアップに努め、常に一步踏み出す勇気・不屈の精神・情熱をもって邁進してまいります。

【主な取り組み】

安全・施工・品質・工程管理の徹底
外部研修および必須資格取得費用の会社負担
若手技術者への技術継承



働きがいのある職場環境の実現

社員の生活環境に合わせた働きやすい職場環境の実現に向け、要望の把握や社内体制の改善に取り組んでいます。社員とのコミュニケーションを重視し、働きがいのある職場の整備に努めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント防止教育の実施、ハラスメント相談窓口の設置、安全衛生管理の徹底、月1回の定時集会の実施、テレワークの導入



持続可能な社会への貢献

事業活動にともなう廃棄物排出量の削減に努めるとともに、材料の再利用にも取り組みます。省エネルギーの推進や環境に配慮した製品の使用を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

空調・換気の併用によるエネルギー使用量削減
環境問題に関する社内研修の実施
水使用量の進歩管理、廃棄物削減・リサイクルの徹底



ガバナンスの強化

コンプライアンス教育を徹底し、関係者の皆さまから信頼され続ける企業を目指します。これからも公正かつ透明性のある経営に努め、ガバナンスの強化に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

取引先企業・個人情報の厳正な管理および取り扱いルールの策定、公正な取引の遵守、法令遵守の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。